

Q この病気にかかる割合はどの程度の比率ですか。

A 生後1年以内の赤ちゃんのほとんどが罹る病気です。

Q この病気にかかって、死亡する率はどのくらいですか。

A 一般的に予後は良好ですので、死に至ることは稀だと思います。

■流行時の対応

Q 予防する薬はありますか。

A 特段の予防薬はありません。

Q ワクチンがありますか。

A ワクチンは開発されていません。

Q 突発性発疹の病原体を消毒する方法を教えてください。

A 一般的な消毒方法で対応できます。

Q 日常生活において感染しないようにする方法を教えてください。

A 明らかな感染経路は分かっていませんが、患者さんや一度かかったヒトの唾液にはウイルスが含まれていますので、このようなヒトの体液の飛沫を浴びたり吸引しないように注意しましょう。

Q 居住地で流行している場合、家庭ではどうしたらいいですか。

A うがいや手洗いを励行しましょう。

Q 学区内で流行している場合、学校ではどうしたらいいでしょうか。

A 手洗いやうがいを励行することが最も大切です。

Q 勤務している会社の付近で流行している場合はどうしましょうか。

A この疾患は乳幼児における感染症ですが、念のため手洗いを励行しましょう。

Q 流行している海外に渡航する際はどのような注意が必要ですか。

A この疾患は乳幼児における感染症ですので、乳幼児を連れての渡航は控えるなどの注意をしましょう。

■感染時の対応

Q 病院における確定診断はどのようにして行うのですか。

A 通常は臨床症状によって診断されます。ウイルス分離やウイルス遺伝子の検出を行う場合は患者さんの血液が使用されます。

Q 治療薬はありますか。

A 突発性発疹は予後が良好な疾患ですので、解熱のための坐薬などを使いながら様子を見るのが一般的です。重篤な合併症を呈した場合や免疫抑制状態下にある患者さんが発症した場合には、抗ウイルス剤の使用も検討されるようです。

Q 治療法にはどのようなものがありますか。

A この疾患は予後が良好なため、通常は対症療法を施して経過観察をします。

Q おかしいなと思ったとき、どこの病院に行けばいいですか。

A 早めにかかりつけ医を受診しましょう。

Q 家族に感染者が出たらどうしたらいいですか。

A 赤ちゃんにとっても初めての発熱であることが多いので、お母さんもあわてるようですが、水分補給に気を付けながら、熱のときの一般的な注意を心がけることが重要です。痙攣などが見られるときは早めに受診しましょう。

Q 学校で感染者が出たらどうしましょうか。

A 乳幼児における感染症ですので、学校では特段の留意は必要ないと思いますが、保育園などでは健康者を発症者に近づけないなどの処置をとりましょう。

Q 勤務している会社で患者が出たらどうしましょうか。

A 乳幼児における感染症ですので特段の注意は必要ないと思います。

Q 海外赴任中に感染したらどうしましょう。

A 乳幼児における感染症ですので、乳幼児を連れての赴任でない限り、特段の注意は必要ないと思います。

■国・地方の対策

Q 感染が判明したとき、法律上対応しなければいけないことがありますか。

A 突発性発疹は感染症法によって五類定点把握疾患に定められていますので、全国約3,000カ所の小児科定点から毎週、患者数が報告されます。

Q 企業等に義務付けられていることはありますか。

A 特段の義務はありません。

Q 公的な対策マニュアル等があれば教えてください。

A 厚生労働省などからさまざまな感染症情報が出されていますので、最寄の保健所などに相談しましょう。

4. 発疹<突発性発しん>

。37.5℃以上の発熱を伴った突発性発しんは、

大抵はウイルス感染症による。

。突発性発しんは、発熱を伴った発疹を特徴とする。

。突発性発しんは、発熱を伴った発疹を特徴とする。

5. 性感染症

感染症情報国民コールセンター

[リンク集](#) [お問い合わせ](#) [自治体・保健所連絡先](#) [KIDSコーナー](#) [クイズ](#)
[トップ](#) [咳・咽喉の痛み](#) [下痢・腹痛・嘔吐](#) [発熱](#) [発疹](#) [性感染症](#) [麻痺・痙攣](#)

● 感染症について知りたい!

咳・咽喉の痛み

下痢・腹痛・嘔吐

発熱

発疹

性感染症

麻痺・痙攣

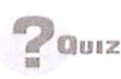
● 感染症関連情報

自治体・保健所
連絡先

お問い合わせ



KIDSコーナー



クイズ

[サイトポリシー](#) [サイトマップ](#)

Copyright (c) 2009-2010 IPOバイオメディカルサイエンス研究会 All Right Reserved.

5-1 梅毒

感染症情報国民コールセンター

[リンク集](#) [お問い合わせ](#) [自治体・保健所連絡先](#) [KIDSコーナー](#) [クイズ](#)
[トップ](#) [性感染症のトップ](#) [梅毒](#) [性器ヘルペスウイルス感染症](#) [尖圭コンジローマ](#) [性器クラミジア感染症](#)
[淋菌感染症\(淋病\)](#)

● 感染症について知りたい!

梅毒


性器ヘルペス
ウイルス感染症

尖圭コンジローマ

性器クラミジア
感染症淋菌感染症
(淋病)
[サイトポリシー](#) [サイトマップ](#)

Copyright (c) 2009-2010 IPOバイオメディカルサイエンス研究会 All Right Reserved.

<概要>

● 梅毒	
概要	<p>梅毒とは</p> <p>病原体は梅毒トレポネーマ(学名: <i>Treponema pallidum</i> subsp. <i>pallidum</i>)で、直径0.1~0.2 μ、長さ6~20 μの屈曲した6~14回転の螺旋状菌です。梅毒は世界中に広く分布している疾患です。1943年にマホニーらがペニシリンによる治療に成功して以来、本薬の汎用によって発生は激減したが、その後、各国で幾度かの再流行が見られている。1960年代半ばには日本も含め、世界的な再流行が見られた。感染後3週間程度の潜伏期(第一潜伏期)を経て、経時的に様々な臨床症状が逐次出現する。</p> <p>第1期梅毒、第2期梅毒、第3期梅毒といわれているが、「第4期梅毒」として区別する研究者も多い。</p> <p>妊娠時の母親の胎盤を通して、胎児に感染する先天性梅毒として</p> <p>1) 早期先天梅毒(出産後~2年)、2) 晩期先天梅毒(2年以上)がある。</p> <p>感染形態は菌を排出している感染者との粘膜の接触に伴う性行為感染です。</p>
Q&A	

<Q&A>

■疫学

Q どんな病気(症状)ですか。

A 感染後3週間程度の潜伏期(第一潜伏期)を経て、経時的に様々な臨床症状が逐次出現する。
第1期梅毒; (~3週) [感染部位の病変] 初期硬結(赤色)、硬性下疳、局所リンパ腺症(非常に硬性)。

第2期梅毒; (3~12週) [血行性に全身に移行] 梅毒性バラ疹(体肢対称性)、発熱、倦怠感、リンパ腺症、粘膜疹、扁平コンジローマ、梅毒性脱毛、髄膜炎、頭痛など。

第3期梅毒;

1) 心臓血管梅毒; [心血管への移行] (10~30年、アフリカ人種以外では稀) 大動脈瘤、大動脈弁逆流、冠状動脈口狭窄。

2) 神経梅毒(変性梅毒); [中枢神経への移行]

A) 無症状期: (~2年) 脳脊髄液中の白血球数、タンパクレベル上昇などのCSF異常のみの時期。

B) 急性梅毒髄膜炎: (~2年) 頭痛、錯乱

C) 上部神経麻痺: (~2年) 顔面、聴覚神経麻痺

D) 進行麻痺: (5~7年、男性の症例が有意に多い) 頭痛、めまい、人格障害、血管障害など

E) 脊髄癆: (10~20年、男性の症例が有意に多いが、ペニシリン治療の普及で現在では稀) 進行性痴呆、疲労感、運動失調、脊髄根部疼痛、無反射症、アーガイルロバートソン瞳孔(反射性瞳孔硬直)など。

先天梅毒として

1) 早期先天梅毒(出産後~2年) 骨軟骨症、貧血、肝脾腫、神経梅毒症状

2) 晩期先天梅毒(2年以上) 角膜実質炎、リンパ腺症、肝脾腫、コンジローマ、貧血、ハッチンソン歯、聴覚神経障害(内耳性難聴)、回帰性関節症、神経梅毒症状などがある。

Q 国内での発生状況を教えてください。

A 1999年から2009年までの全国の患者報告数は6970人で毎年約630人の報告があります。

Q どこで流行しているのですか。

A 日本全国で、地域性はありません。(世界中で患者がいます)

Q いつ発症しやすいですか。

A 季節性は有りません。

Q 何歳くらいの人が感染しやすいでしょうか。

A 性行為を行う年齢での、発症者が多い。
先天性梅毒は出産後4年くらいまで、現在は先天梅毒は稀です。

Q 男性・女性どちらがかかりやすいでしょうか。

A 男性に多くみられます。

Q 何から感染しますか。

A 性行為またはそれに類する感染です。

Q 病原体は何ですか。

A 梅毒トレポネーマ(学名: *Treponema pallidum* subsp. *pallidum*)です。

Q どうやってヒトに感染するのですか。

A 性行為またはそれに類する行為による感染です。

Q 感染して症状が出るまでの期間は何日くらいですか。

A 性行為によって梅毒に感染してから、第1期疹の出現するまで約3週間です。

Q 感染期間はどれくらいですか。

A 第1期疹は2～3週間で消えます。
第2期は3週間から3年くらい
第3期は3年以上の人ですが、現在は第3期になる人はほとんどいません。

Q 合併症または続発する症状はありますか。

A HIVをはじめとする他の性感染症の危険性が高いです。

Q 後遺症はありますか。

A 1) 心臓血管梅毒; 大動脈瘤、大動脈弁逆流、冠状動脈口狭窄。
2) 神経梅毒(変性梅毒); 中枢神経への移行などがあります。

Q 罹患率はどれくらいですか。

A 人口10万人に対し3.6人と推定されています。
報告例は過少報告と考えられています。

Q 致死率はどれくらいですか。

A 死亡者は少ないです。

■流行時の対策

Q 流行した時は予防薬を飲むべきでしょうか。

A 性行為感染なので、いわゆる流行というものではありません。性行為後、初期硬結が現れた時には、性感染症専門医の診察を受け、指示に従ってください。

Q ワクチンがありますか。

A ワクチンはありません

Q どのような消毒薬が効きますか。

A 消毒用アルコールをはじめとするすべての消毒薬は有効です。

Q 流行した時の感染対策はどうするべきでしょうか。

A 接触感染ですので、不特定多数との性行為を避けるべきです。

Q 流行時の家庭での対応は。

A 特に注意する必要はないと考えられます。

Q 流行時の学校での対応は。

A 特に注意する必要はないと考えられます。

Q 流行時の会社での対応は。

A 特に注意する必要はないと考えられます。

Q 海外で流行している時どう対処したら良いでしょうか。

A 接触感染ですので、不特定多数との性行為を避けるべきです。

■感染時の対応

Q 検査はどのようにして行うのですか。

A 梅毒血清反応により検査します。カルジオライピンを用いた検査とTPHAなどの梅毒トレポネーマを抗原とした検査により判定します。

Q 薬は何が効きますか。

A ペニシリンが第一選択薬です。ペニシリンアレルギーの人には、ミノサイクリンを、妊婦ではピラマイシンが使用されます。

Q どうやって治療するのですか。

A 治療は抗菌薬の投与をすることです。

Q いつ受診すればよいでしょうか。良い治療法はありますか。

A 性行為感染なので、いわゆる流行というものではありません。性行為後初期硬結が現れた時には、性感染症専門医の診察を受け、指示に従ってください。治療薬はペニシリン、ミノサイクリンピラマイシン等です。

Q 家族の感染がわかった時、どうしたら良いでしょうか。

A 性感染症専門医の診察を受け、指示に従ってください。

Q 学校で感染が分かった時どうすればよいのでしょうか。

A 性感染症専門医の診察を受け、指示に従ってください。

Q 会社で感染が分かった時どうすればよいのでしょうか。

A 性感染症専門医の診察を受け、指示に従ってください。

Q 海外で感染してきたときはどうすればよいのでしょうか。

A 性感染症専門医の診察を受け、指示に従ってください。

■国・地方の対策

Q 感染症法での位置づけは。

A 五類感染症です。

Q 就業禁止になるのですか。

A 就業制限はありません。

Q 公的な対策マニュアル等があれば教えてください。

A 厚生労働省などからいろいろな感染症情報が出されていますので、最寄の保健所などに相談してください。

5. 性感染症<梅毒>

梅毒の病原菌は、

梅毒の病原菌は、梅毒螺旋体（Treponema pallidum）である。この菌は、性接触や血液の輸送によって伝播する。

梅毒の潜伏期間は、

通常、感染後2〜4週間である。

梅毒の初期症状は、

発熱、リンパ節の腫れ、皮膚の発疹（梅毒疹）などである。また、口や鼻の粘膜に潰瘍（下疳）が生じることもある。

梅毒は、

適切な治療を受けると、完治が可能である。

しかし、治療が遅れると、

神経系や心臓、腎臓などに深刻なダメージを与える可能性がある。

梅毒の検査方法は、

血液検査や皮膚検査などがある。

梅毒の予防には、

安全性行為の徹底が最も重要である。

梅毒の検査は、

医師の診察を受けることが必要である。

梅毒の治療は、

ペニシリンが一般的である。

梅毒の潜伏期間は、

通常、感染後2〜4週間である。

梅毒の検査方法は、血液検査や皮膚検査などがある。

5. 性感染症

感染症情報国民コールセンター

[リンク集](#) [お問い合わせ](#) [自治体・保健所連絡先](#) [KIDSコーナー](#) [クイズ](#)
[トップ](#) [性感染症のトップ](#) [梅毒](#) [性器ヘルペスウイルス感染症](#) [尖圭コンジローマ](#) [性器クラミジア感染症](#)
[淋菌感染症\(淋病\)](#)

感染症について知りたい!

梅毒

性器ヘルペス
ウイルス感染症

尖圭コンジローマ

性器クラミジア
感染症淋菌感染症
(淋病)
[サイトポリシー](#) [サイトマップ](#)

Copyright(c) 2009-2010 NPOバイオメディカルサイエンス研究会 All Right Reserved.

5-2 性器ヘルペスウイルス感染症

<概要>

性器ヘルペスウイルス感染症

概要

Q&A

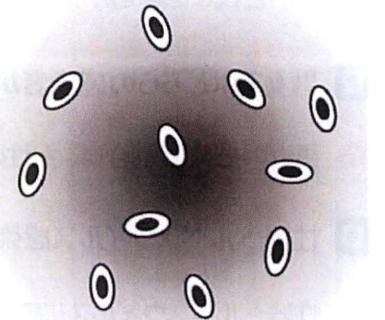
性器ヘルペスウイルス感染症とは

性器ヘルペスウイルス感染症の主訴は、性器やその周辺に水疱や潰瘍等の病変が見られることです。初回感染の場合、性器ヘルペスウイルスは、2～10日の潜伏期間を経て、外陰部にカユミ、灼熱感を感じ始め、全身の倦怠感、所属リンパ節の腫脹、発熱を伴い、その後、急速に陰部や大腿部が水疱やかぶれたような状態になります。特に女性の方が男性より深刻で、37℃を越える高熱を出すこともあり、強い痛みから歩行や排尿が困難になり入院が必要となることもあります。多くの場合、水疱や潰瘍等の病変は2～4週間で自然に治癒します。

性器ヘルペスウイルス感染症はウイルス感染により引き起こされる疾患であり、原因となるウイルスは、単純ヘルペスウイルス(DNAウイルス)です。単純ヘルペスウイルスの感染経路は大きくわけて2通りあります。一つ目は、幼少期に周囲の単純ヘルペスウイルス感染者から唾液等を通して感染し、口内や口唇その他上半身に水疱・潰瘍を生じるケースで、発症の有無はあるが、日本人のほとんどの人が感染していると考えられています(1型ヘルペスウイルス)。もう一つの経路は、性行為によって性器に感染するもので、これが性感染症として知られる性器ヘルペスです(2型ヘルペスウイルス)。しかしながら2型ヘルペスウイルスだけでなく、1型ヘルペスウイルスにより性器ヘルペスウイルス感染症が引き起こされることがあります。

性器ヘルペスウイルス感染を予防するワクチンや治療法は存在しません。しかし、単純ヘルペスウイルスは、薬を服用すれば、不活性化し、病変は治癒します。しかし、一度感染すると神経節に潜伏することから、身体から完全にウイルスを無くすことはできません。そのため体調不良などをきっかけに再発するため、性器ヘルペスに感染してから1年間の再発頻度は、単純ヘルペスウイルス1型の場合では平均1回、2型では平均10回程度起こると言われており、2型の場合は無症候性を含めて再発頻度が高いといわれています。

妊婦が分娩時に性器ヘルペスを発症していると出生時に新生児に感染し、新生児ヘルペスを発症することがあります。新生児ヘルペスの死亡率は30%であると報告されていることから、妊婦における性器ヘルペスの治療は重要になります。


[サイトポリシー](#) [サイトマップ](#)

Copyright(c) 2009-2010 NPOバイオメディカルサイエンス研究会 All Right Reserved.

<Q&A>

■疫学

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の症状などについて教えてください。

A 男性では、亀頭、陰茎などに、女性では陰唇、膣、会陰部などに小さな水疱が多発し激しい痛みを伴います。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症は再発しますか。

A 無症候性を含めて再発頻度が高く、性器ヘルペスに感染してから1年間の再発頻度は、平均10回程度起こると言われています。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の感染はどのように広がりますか。

A 性器ヘルペス感染症は五類感染症に分類されます。国は毎月、指定届出医療機関での性器ヘルペスウイルスの患者の発生数を調べています。

Q 性器ヘルペスウイルスが流行る時期はありますか。

A 一年を通じて患者さんは発生しています。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症は、どの年齢に多いですか。

A 若い世代に感染者が偏るのではなく、20～39歳でほぼ同数の報告があります。

Q 男女ではどちらの感染者が多いですか。

A 男女の感染者割合は、女性のほうが多い傾向にあります。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の感染源はどんな人ですか。

A 性器ヘルペスウイルスに感染していることに気がついていないパートナーと性交渉を行うことにより感染します。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の病原体は何ですか。

A 単純ヘルペスウイルス1型および2型です。

Q どのようにして感染しますか。

A 感染はHSV に感染している相手との性交によって起こります。無症状でも性器の粘膜や分泌液中にウイルスが存在する場合には感染します。また相手の唾液中にHSV が排出されている場合には、口唇性交によっても感染します。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の潜伏期間を教えてください。

A 感染をすると、2日～10日間 を経て水泡を形成します。

Q 感染期間はどれくらいですか

A 男性で1週間、女性で2-4週間程度です。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症を予防するにはどうしたらいいのですか。

A 合併症としては、肺炎、脳炎（高熱や頭痛など髄膜刺激症状）、一側性の高音性難聴（Ramsay-Hunt 症状群の一部ともいわれる）、Reye 症候群（脳症と脂肪肝の合併）などがある。

Q 罹患率はどれくらいですか。

A 性感染症サーベイランス研究班の2002年度調査報告によると、性器ヘルペスの10万人・年対罹患率は男性39.1人、女性74.6人となり、1年間の患者数は男性24,000人、女性48,000人の計72,000人と推定されています。全性感染症に占める性器ヘルペスの割合（百分率%）は、男性6.7%に対して女性11.2%です。

Q 性器ヘルペス感染症で死ぬことはありますか。

A 性器ヘルペスでは稀にヘルペス性髄膜炎になります。その場合の致死率は10%です。

■流行時の対応

Q 性器ヘルペスウイルスの予防薬はありますか。

A 予防薬はありません。不特定多数のパートナーと性交渉することを控えることが大切です。

Q 性器ヘルペスウイルスのワクチンはありますか。

A ワクチンはありません。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の予防方法を教えてください。

A 性器ヘルペスの予防は、HSV を排出している相手との直接の性的接触を避ける以外にはありません。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の治療法について教えてください。

A 塗り薬や飲み薬があります。重症の場合、点滴薬で治療します。

Q 海外でも多い病気ですか。

A 現状では性器ヘルペスの撲滅・制圧は非常に難しく、先進国、開発途上国を問わず世界的に増加しています。

■感染時の対応

Q 性器ヘルペスウイルスはどのように診断するのですか。

A 確定診断のために、水疱をはさみで切って病理組織検査やウイルス抗原検査を行います。また、血液検査で、ウイルス抗体価を皮疹出現時と回復時の2回検査して、その動きをみることもあります。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症ワクチンの接種を受けることが適当でない人や接種時に注意が必要な人はありますか。

A 塗り薬や飲み薬があります。病院で診察すれば、処方してもらえます。

Q 性器ヘルペスウイルス感染症の治療薬はありますか。

A 治療は、抗ウイルス剤の内服や軟膏の塗布です。

Q 性器ヘルペスウイルスに感染したみたいです。何科を受診すればよいですか。

A 男性の場合は泌尿器科、性病科、皮膚科。女性の場合は産婦人科、性病科、皮膚科です。

Q 家族の感染がわかった時、どうしたら良いでしょうか。

A 普段通り生活していれば、感染の心配はありません。

Q 性器ヘルペスウイルスに感染した学生がみつかりました。どうしたらよいですか。

A 他の生徒に感染することはありません。その生徒のプライバシーに配慮してあげてください。

■国・地方の対策

Q 性器ヘルペスウイルス感染症に対する国の対応は。

A 性器ヘルペス感染症は五類感染症に分類されます。国は毎月、指定届出医療機関での性器ヘルペスウイルスの患者の発生数を調べています。

5. 性感染症

5-3 尖圭コンジローマ

トップ	性感染症のトップ	梅毒	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	性器クラミジア感染症
淋菌感染症(淋病)					

▶ 感染症について知りたい!



<概要>

	● 尖圭コンジローマ
概要	尖圭コンジローマとは
Q&A	

尖圭コンジローマの主訴は、生殖器とその周辺に特徴的な淡紅色や褐色の病変を示し、陰部に先の尖った「イボ」が見られることです。イボの色は白、ピンク、褐色、時には黒色とさまざまで、大きさは径1～3ミリ前後から数センチ大までさまざまです。イボは乳頭状のほか、ニワトリのトサカのような状態になることがあります。しかし、痛みや痒みといった自覚症状はありません。男性の場合、イボが確認される箇所は亀頭の先端部分や冠状溝、包皮内外板、陰のう、会陰、尿道口、肛門の周囲や肛門内などです。女性の場合は大小陰唇や膣前庭、会陰、尿道口、肛門のまわりや肛門内といった場所のほか、膣、子宮頸部など生殖器の内側にもイボが発生します。

尖圭コンジローマは、ウイルス感染により引き起こされる病気です。その原因となるウイルスはヒトパピローマウイルス6と11型です。感染経路は主に性交渉時に皮膚や粘膜から感染しますが、サウナや公衆浴場で感染する場合があります。ウイルスが感染してからイボが確認できるようになるまで、3週間～8ヵ月(平均2.8ヵ月)くらいかかるといわれています。かゆみや痛みなどが無い場合が多く、いつ発病したかをはっきり覚えていない人もいます。したがって、感染した時期や誰から感染したかを特定するのは難しい感染症です。

尖圭コンジローマを予防するワクチンや治療法は存在しません。尖圭コンジローマの治療は薬による治療と外科的切除による治療があります。しかし、尖圭コンジローマは治療時に見えているイボを取り除いたとしても、ウイルスが残っている可能性があるため、再発を繰り返します。約25%の患者さんにおいて再発が見られます。また、治療薬を使用しても完全に身体からウイルスを排除することはできません。そのため、体調不良によって再発することがあります。

尖圭コンジローマには母子感染も推定されており、頻度は0.1～30%といわれています。産道感染した結果新生児の外陰部に尖圭コンジローマが発症したり、小児喉頭乳頭腫を起こしたりすることもあります。分娩様式では、産道に病変がある場合には帝王切開が望ましいといわれています。



<Q&A>

■疫学

Q 尖圭コンジローマの症状などについて教えてください。

A 陰部に先の尖ったイボを形成します。痛みや痒みなどの自覚症状はありません。

Q 尖圭コンジローマは再発しますか。

A 治療しても完全にウイルスはいなくなるので、再発することが多いです。

Q 尖圭コンジローマは、どの年代が多いですか。

A 10代後半から30代、とくに20代の男女にもっとも多くみられます。

Q 尖圭コンジローマに感染しやすい性差はありますか。

A 近年、女性の占める割合が高くなってきています。

Q 感染源を特定することはできますか。

A ウイルスに感染してからすぐに症状が現れるわけではないので、感染源を特定することが困難な場合もあります。

Q 尖圭コンジローマの原因となるウイルスは、どんなウイルスなのでしょう。

A ヒトパピローマウイルス11及び6型が尖圭コンジローマの原因となるウイルスです。

Q どのように感染しますか。

A 性交渉により感染する機会が多いです。まれに銭湯やサウナで感染する場合があります。

Q 尖圭コンジローマの潜伏期間について教えてください。

A 感染してからイボが確認できるようになるまでに3週間から8ヵ月かかります。

Q どれくらいで完治しますか。

A 完治するまで長い時間を要します。次々と再発するので治療しても根気が必要です。

Q 子宮頸がんや陰茎がんとも関係がありますか。

A 研究中ですが、関係が疑われています。
尖圭コンジローマの原因となるのは主に良性型のウイルスが、悪性型のHPVが検出されることもあり、これらのHPVは子宮頸がんや陰茎がんをおこすHPVと同じタイプであることがわかっています。

Q 尖圭コンジローマの罹患率はいくつですか。

A 報告によれば尖圭コンジローマの罹患率は1.22%程度だと言われています。100人に1.22人が感染している計算になります。

Q 尖圭コンジローマに感染すると死にますか。

A この感染症で死ぬことはありません。

■流行時の対応

Q 尖圭コンジローマの予防薬はありますか。

A 現在までのところ、尖圭コンジローマに対する予防薬はありません

Q 尖圭コンジローマのワクチンはありますか。

A 尖圭コンジローマに対するワクチンはありません

Q 尖圭コンジローマの感染予防法はありますか。

A コンドームで予防することは可能ですが、性器の周辺や肛門付近に疾患が見られる場合など、予防できないことがあります。

Q 尖圭コンジローマの治療法について教えてください。

A 薬による治療法と外科的な治療法の2つです。

Q 尖圭コンジローマの予防法を生徒にどのように説明すればよいですか。

A 不特定多数の異性と性交渉をしないこと。学校で性教育をすることにより、性感染症の怖さを伝えてください。

■感染時の対応

Q どのようにして診断されますか。

A まず患部の視診を行います。また病変部分からウイルス感染細胞を綿棒で採取して遺伝子検査(PCR)により調べます。

Q 尖圭コンジローマの治療薬はありますか。

A 軟膏があります。病院で受診すれば、処方してもらえます。

Q 尖圭コンジローマの治療法を教えてください。

A 薬による治療法と外科的な治療法の2つです。

Q 尖圭コンジローマかなと思ったら何科を受診すればよいですか。

A 男性は泌尿器科、皮膚科、女性であれば婦人科などを受診するのが一般的です。

Q 夫(妻)が尖圭コンジローマに感染したかもしれません、どうしたらよいですか。

A お二人で、病院に行って検査をしてください。どちらか片方の方が陽性であれば、性交渉は控えてください。

Q 尖圭コンジローマに感染した生徒が出ました、どうしたらよいですか。

A 他の生徒に感染することはありません。感染した生徒のプライバシーを守ることに注意してあげてください。

■国・地方の対策

Q 尖圭コンジローマに対する国の対応。

A 尖圭コンジローマは5類感染症に分類され、国は毎月の発生患者数を集計しています。

5. 性感染症

トップ	性感染症のトップ	梅毒	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	性器クラミジア感染症
淋菌感染症(淋病)					

感染症について知りたい!

梅毒	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	性器クラミジア感染症
淋菌感染症			

5-4 性器クラミジア症

<概要>

	性器クラミジア感染症
概要	性器クラミジア感染症とは
Q&A	<p>性感染症としてのクラミジア症はクラミジア・トリコモナス(<i>Chlamydia trachomatis</i>)が病原体であり、人工の培地では増殖できない病原体である。この病原体は、1944年にペルーのMacchiavelloによって分離とボランティアへの眼への接種に成功している。この病原体は封入体結膜炎やトラコーマなどの眼疾患、精巣上体炎(副睾丸炎)、子宮頸管炎、鼠蹊リンパ肉芽腫、ときには上行性に拡がって卵管炎、腹膜炎、肝周囲炎を伴うFitz-Hugh-Curtis症候群などの尿路感染症や産道感染による新生児封入体結膜炎や新生児肺炎など、多彩な病気を起こす。クラミジアの増殖は、0.3ミクロンの基本小体(elementary body:EB)から0.5ミクロンの網様体(reticulate body:RB)となり、さらに中間体(intermediate form:IF)からEBへ変化し、増殖する。病原体の伝播は接触や飛沫感染によって起こり、伝播に媒介動物は介在しない。</p>
サイトポリシー サイトマップ	Copyright (c) 2009-2010 NPOバイオメディカルサイエンス研究会 All Right Reserved.

<Q&A>

■疫学

Q どんな病気(症状)ですか。

A 封入体結膜炎やトラコーマなどの眼疾患、精巣上体炎(副睾丸炎)、子宮頸管炎、鼠蹊リンパ肉芽腫、ときには上行性に拡がって卵管炎、腹膜炎、肝周囲炎を伴うFitz-Hugh-Curtis症候群などの尿路感染症や産道感染による新生児封入体結膜炎や新生児肺炎など、多彩な病気を起こす。

Q 国内での発生状況を教えてください。

A 年間25000人～30000人の患者が発生しています。

Q どこで流行しているのですか。

A 世界的に分布しています。

Q いつ発症しやすいですか。

A 季節性はありません。

Q 何歳くらいの方が感染しやすいでしょうか。

A 患者は性的活動の活発な若年層が多い。新生児は産道感染の場合が多い。

Q 男性・女性どちらがかかりやすいでしょうか。

A 男性より女性の患者報告が多い。

Q 何から感染しますか。

A 性行為によるヒトからヒトへの感染です

Q 病原体は何ですか。

A クラミジア・トリコモナス(Chlamydia trachomatis)です。

Q どうやってヒトに感染するのですか。

A 性行為によるヒトからヒトへの感染です

Q 感染して症状が出るまでの期間は何日くらいですか。

A 2～14日くらいです。

Q 感染期間はどれくらいですか。

A 子宮頸管炎の場合、治療開始後2週間くらいで治癒します。

Q 合併症または続発する症状はありますか。

A 多くは無症状ですが、感染の自覚がなく無治療ですと稀に感染が上腹部まで到達し、肝周囲炎を発症することがあります。

Q 後遺症はありますか。

A 卵管性不妊症などが有ります

Q 罹患率はどれくらいですか。

A 患者は基幹定点の報告数で、年間2万人から3万人です。1定点当たり2～3人です。

Q 致死率はどれくらいですか。

A 死に至る事は稀です。